任の先生から名前を呼ばれ

卒業証書の授与では、担

た卒業生一人一人が元気よ

### 第四 Y O U A R E 期生 TH ILLENNIU 洛星を巣立 E NEW M

おいて、第四十三期生の卒 か、終始荘厳な雰囲気で 教職員、在校生が見守るな 業式が行われた。保護者、 一月十日、本校大講堂に

彰が行われた。 なかには、喜びのあまりラ がっちり握手を交わした。 書を受け取ると、校長と てラバディ校長から卒業証 キスをする卒業生も見られ た。続いて皆勤賞などの表 バディ校長に抱きつき頬に

く返事をし、壇上に上がっ 郎君の言葉があった。 辞、卒業生総代の前田振一 生徒会長の吉田昌泰君の送 また、在校生代表の前期



NEW MILLENNIUM どうなって欲しいかを考え generation になります。 つまり君たちは新しいミレ 世紀以上がたち、住みやす の願いです。日本は戦後半 り目として、積極的に行動 ながら、今日を一つの区切 在の世界を見てこれからは から、よいスタートを切っ 君たちこそこの新しいミレ て大学へ進学し、新しい 今、高等学校を卒業しそし たちのものです。君たちは とは YOU ARE THE 言葉を贈ります。その言葉 して欲しい、というのが私 ていただきたいですし、現 これからの新しい時代は君 ニアムだということです。 ニアムを担っていくのです

道を歩んで行きます。どう と大切に心に留め、新しい ごした思い出を私達は忘れ 活動に取り組み、一緒に過 と一緒に洛星を卒業するの か天国から私達を見守って ません。この気持ちをずっ です。共に勉強し、クラブ いて下さい。」 さて、今日の卒業式に当

たり、私は皆さんにつぎの い国になりました。誇りを

星での日々もついに今日で

して感動の連続であった洛

幕を閉じ、私達は今、まさ

みれば、高校生という多感

としています。振り返って に、新しい航海へ旅立とう

な時期を洛星という空間に

た。期待や不安、緊張、そ

今日、卒業の日を迎えまし

ともに、私達四十三期生は、

新しい千年紀の幕開けと



第163号

ここまで頑張ることが出来

思います。入学以来、楽し 気持ちを表して頂きたいと

かったこと、うれしかった

せん。あなたも今日みんな の事を忘れることは出来ま

派に生きて見せよう」と決

を知らずに、いや知ろらと

和して同ずることのない個

安易な妥協ではない協調、

性、エゴ

ではない自己主張、

たとうとも、私達はあなた

「和田君、どれだけ時間が

者がいなかったら果たして

らった人々に心から感謝の

い。今まで自分を育てても いうことを忘れないで下さ

いました。

を迎えることができたのも たでしょうか。今日この日 (1)

論ですが、周囲によき理解 皆さん一人一人の努力は勿

洛星の学校生活を振り返り、 業おめでとうございます。

きな協力があったからだと 生方に見守られ、友達の大

故で帰らぬ人となってしま

は高校一年の六月、交通事

和田章弘君のことです。彼 緒に出席出来るはずだった

発揮できるに違いありませ

しい力を国際社会において

四十三期生の皆さんご卒

保護者の皆様をはじめ、

先

校

思いますが、今日ここで皆

ろいろな出来事があったと こと、苦しかったこと、い

ように世界の先頭に立って

二度と原子爆弾を使わない

持って言えると思います。

己を見つめ又、社会をも見 での毎日の中で、徐々に自

つめる姿勢を学んでゆきま

ることができたのだと思い

つの思いによって乗りこえ

良きタプローへ」という一 まれる摩擦や困難も 私達は、日々迷い、とまど 幸せであったと感じます。 包まれていた私達はとても

さを学びました。多くの人

との関わり合いの中から生

「より

5

私達は強調の喜びや尊

成し遂げられるその芸術か 場をも超えた団結によって 更には教師と生徒という立 ました。学年の枠を超え、

揺れ動きながらも洛星

たいのは、この卒業式に一 さんに思い出していただき

平和のために積極的に行動

できるならばもっと素晴ら

ると思います。これからも

アピールしてきたこともあ

タプローは生き生きと輝く 精神の流れる洛星に於いて、 いと思います。キリスト教 リスマスタブローを挙げた 伝統として私達に迫ってき その一つの例として、 7

業後もタブローを手伝いに りました。 ミリーとしての強い絆があ 徴されるように、洛星ファ 来て下さる先輩方の姿に象

れぞれがらちこんだクラブ ランティア活動、それにそ 祭や体育祭、宗教研究やボ タブローの他にも、文化

**らとする私達に、ある先生** まさに二十一世紀に生きよ 忘れることはできません。 意したことを私達は片時も を訴えられました。時間を 馳せる」という事の大切さ 二十一世紀を目前に控え、 「自己の外側へ思いを

そのような視点に立った時、 外へ向かって思いを馳せる、 超えて、空間を超えて広く 己の外側に ぶことの大切さを何より強 聞かれました。それは、学 争の愚かさを見つめ、平和 がありました。映像から戦 る私達には、真剣な眼差し を率直に考える素直な感受 ら私達は、 ます。映像と真摯に向き合 く物語っているように思え それは即 性を失ってはいません。自 ち、常に学び続け に思いを馳せる、 知り学んだこと

踏み出します。

員として思いつきではない 題の山積する社会へ翔く一 失わず、常に学び、一つ一 はこうし 創造性、我流ではない独創 無関心ではすまされない問 環境問題をはじめ、もはや 上心をこれからの出発点と つ経験を積みあげてゆく向 る向上心を失わないことだ 人間の生命や健康を脅かす と思いませ しようと考えます。そして、 今、卒業に当たり、私達 た素直な感受性を 平成十二年二月十日

# か。

ず、創意工夫をしながら、

下さいました。失敗を恐れ 豊富な経験を私達に示して と落ち着いた態度、そして 動し、その度に的確な判断

るのです。

私達が生まれ、

ています。最後に、皆さん

事突破されることを祈りつ のご健康と目前の難関を無

つ、在校生の辞とさせてい

値ある人生を見いだされて

て新たな道を開拓され、価

ゆくことを、私達一同願っ

とするひたむきな姿は、私

一つのものを作り上げよう

な場面で先輩方とともに活 ローなどの学校行事、様々 体育祭、クリスマスタブ ラブ活動をはじめ、文化祭、

の年でもあります。この二

ものにもなりうるのです。

道へ歩まれる皆さんが、

の先駆として、それぞれの かねばならないのです。そ

様々な場面でリーダーとし

発

洛星新聞局 (463) 3281代 印刷/衛片桐軽印刷

行

四十三期生の皆さん、ご

を胸に秘め、今、新たなる 学園で学び、過ごした日々 私達、在校生一同、心から 今日、この場で高校生活の 卒業おめでとうございます。 お祝い申し上げます。この ちはいかがなものでしょう 門出を迎えられたことを、 歩を踏み出されるお気持

この日を迎え、間近に控

ばせていただきました。ク なことでお世話になり、 活を振り返ってみて、色々 私達も先輩方との学校生 学

えた難関への緊張感もさる ていることと思います。 生活を懐かしく思い返され ことながら、三年間の学校

り、最も年の近い先生で いう歴史的にも大きな節目 あったと思います。 部活動で汗を流す仲間であ 先輩方は共に勉学に励み、 りがいのある存在でした。 達下級生にとってとても頼 さて、今年は、二千年と

の

とば

の年であり、二十世紀最後

ます。そしてそこには、

活動など、洛星での毎日は

卒業生のことば

ものでした。それらは、 実に多彩で、刺激に満ちた

の体験から、 直面し命の尊さを学んだそ 知れぬ深い悲しみをもたら た仲間の死は、私達に言い での日々の中で、突然訪れ のだと確信しています。 自信となり、原点となるも これからの私達の糧となり、 み込まれています。 守る和田章弘君の分まで立 して私達一人一人の胸に刻 ものにも代え難い思い出と しました。現実の厳しさに しかし、そのような洛星 「天国から見 そして 何 倒され、強く衝撃を受けま 私は社会科の授業の一環と 像を絶する戦争の惨状に圧 うその映像の中で、私は想 の世紀」というビデオに思 やもすると、私達は、戦争 ではないかと感じます。 めることが最も大切なこと な映像から逃げずに受けと る私達にとって、あのよう と同時に、平穏な今を生き くと思い知らされました。 紀であったことを、つくづ した。二十世紀が戦争の世 い至ります。二十世紀を扱 して見る機会を得た「映像

兵器によって奪われたのも 今世紀の最後である今年、 十世紀の一ページに皆さん て人間に牙をむく恐ろしい 科学というのは人間にとっ 科学の発達によるものです。 度の世界大戦で多くの命が と、人間は今までのどの世 活を飛躍的に向上させたの 成し遂げました。私達の生 紀よりも目覚ましい進歩を たこの二十世紀を振り返る テップを踏まれることにな 高校卒業といり大切なス の洛星での高校生活があり、 て利益にもなれば、時とし 科学の発達であり、二 育ってき ら抜け出せずにいる日本で うのが、求められるでしょ 境にまで及び、もはや人間 ち。 で物事を判断する人間とい は独善的な ました。これからの社会で という言葉が唱えられ、通 きています。グローバル化、 そして、その影響は地球環 中心とな だけでなく ぐってくるはずです。 れるのではなく、広い視野 決してゆく時代がやってき 信交通手段の発達により、 のみの問題ではなくなって 蓄える時期であるように日 すが、冬が雪の下で春に新 世界規模で せずに、自ら学ぶ意欲を放 本経済にも光がさす時がめ しい芽を出すエネルギーを 現在、不況という暗闇か な考え方にとらわ で手を取り合い解

洛星高等学校

在校生総代

吉田 昌泰

平成十二年二月十日

ただきます。

Ŕ

その光を待ち望んでいる

な未来を希求する声も多く ん。しかし、映像を見つめ 棄しがちなのかも知れませ って導き出してゆ 、私達青少年が 星ファミリーの一員であり と経験、そして卒業後も洛 す。洛星で得た幅広い視野 性、これらを自らの中に育 激動の社会へ力強い一歩を 続けるこの強い絆を誇りに 敢に挑戦しようと決意しま て上げ、未知なるものに果

ます。本当にありがとうご 卒業も、その支えの上には でした。そして今日、この た私達の周りの方々に対し であると思います。そうし そして家族など、本当に多 た先生方、学園関係の皆様、 て、卒業生のことばと致し 心から感謝の気持ちを表し じめて成り立つ一つの結晶 くの方々に支えられたもの 常に校長先生をはじめとし 達のこの三年間の歩みは、 最後になりましたが、私

洛星高等学校 第四十三期卒業生 総代 前田振一郎

迷わず進めよ!!

さらば青春の光

逆境にあってもケ・セラ・

宮崎君はおもしろすぎる。

智朗

宮崎有君の未来に乾杯!

心美人になりましょう

徽

ぶりぶり ぶりぶり・・・ 年間だった。 尾崎 修平

寝る子は育つと申します。

水上

てみえる。

あとは大学入試だけ。

充実した高校生活だった。

中村博太郎

言論の自由を大切にしとけ

修平

いま振り返ると、楽しい6

Ε

組

長そうで

塩田

明弘

将佳

師匠キセキの卒業おめでと

お前らみんな女子校へ行け 年間でした。原

無いです……福井

もんだ。

やることをやれば楽しめる

オレの人生消化不良。

オレ以上に変なやつが多か

終わりはまた始まりでもあ

おもしろい、思い出深いる

語死につらん@岩本 見幸

てきたワロ

一哲

ひとこと書くようなことが

京大工学部の人はセンA国

岡村 和宏

に頼るな!起せ木下 稔雄

八個赤点の王卒業す。奇跡

学問に邪道あり U R E

D

組

によかった。

竹内 洋輝

宮崎、

ありがとう…

FEEL THE FUT

白江 俊毅

宮崎は、

もうだしきった…

6年は一瞬だった…。

宮崎ってほんまにいい穴や

夢かなえてまた違う夢見

つけて追えれば…京本 裕介

楽しくすごせた。

「ハイ、タマキしばき!

高坂 仁士

松本君にふりまわされた三

三光寺由之

さらば、京都

ありがとう

やっと卒業いたします

山下 岳志

一日一日大切に。

Α

組

ホンマ。広瀬・純いや別に特にないですよ。

洛星に入って人間が大きく

がオレの鉄則。辻村 英介 3年間はとても早かったで 遊べない時でも遊ぶ!これ なんでそんなにかわいいの はまたどこかで上田知生人間万事塞翁が馬。それで 八木 宏幸 今思えば、洛星って結構え 努力あるのみ ながいあいだごくろうさま えとこですね 井下 売一 なった気がする井尻

稲田 克年

なまぬるかった。

けっこう 負けるな関ボン あと2ヵ月もすれば又入学 がんばりました 山崎 敬之 山澤 和正 山崎 雅成

時を翔ける男になるんだー 6年なんて案外短いもんだ。 横山 真也 橋本阿玲芙 これからはギャロップで駆 せろ!! ました。 けぬけたい。 先生方には迷惑をおかけし でした。 振り返る余裕もありません フランス語の授業を復活さ 川辺 晋矢 金濱 真吾 石野 片山 知行 雄 潤

e ゴマちゃんて呼んでね♥ ません! 卒業できるだけで御の字で ベータマックスはなくなり マイペース ああマイペー は思いません。森田 次朗

マイペース中西 雅明

永野 敬久

青田

啓史

Prayer

山本 省平

Say a Little

今までお世話になりました 伝説の校歌の2番。歌う機 首切れかけ…… 逃げるが勝ち。 あなたに逢えてよかった…

あと一ヵ月ラストスパート。 ありがとうございました。 今ここにいる自分を信じて 川谷慎一郎 松田 秀史 克己! 皐月 私はボンではない。 勉強だけではない三年間を 会がなかった。佐藤晋治郎 澤田

何も言うことはありません 一年中、ねむかった。 島津 正孝

どんな事でも笑いになると

一樹

何地理の地位を向上する 会 × 川辺なんでやねん。やめさ 充実した生活 竹中 修平 余暇が見あたらないくらい せてもらうわ。武田 ホリイさんの未来はWOW 灭

そこに山があるから…

曲部に入ろう。花田 皆さん、僕の後を継いで謡 ベスト16が遠かった。

6年間一生懸命すどしたつ

長沢

ここから始まる

B 真

あーオムライスが食べたー 圭亮 明史

もりです。

勧善懲悪

全ては今、 あっという間の三年でした

組

ロン!!

緑一色!! 上出

一振りに全てを!全てを懸

す。

黒澤健太郎

たかった。

俺も、平成の怪物、になり

大人になれたと思っていま

79点。自分なりにがんばっ

半夜的電話!!玉那霸消失?

長くて短い6年間。 てきた事やね 吉田 大輔 何が悲しいっておなかがで

快樂期待再見!!松井 正史

音楽がいつも貴方の味方で

六年間いろいろありました

英郎

理科が苦手なら総合理科で

最後は賭けるしかないとお 勝負すべし。 吉川 典仁

9

菅野ようこ最高!!

洛星あっての今の自分。 ほんまにすごい杉田 大輔 ブリーフのはびこる洛星は なにか楽しいことがありま から感謝感謝。前田振一郎 心

遅刻しすぎでごめんなさい

池宮 由太

隆文 けろ! バス停では歩道にならびま 卒業パンザイ ましょう。 掃除を毎日欠かさずにやり られました… 佐賀 寛厚 十二年間キリスト教に染め しょうね。 諸 寺尾 博行 太 勝文

すように。

## 組

みなさん是非とも当病院へ。

強者は勝者にあらず、勝者

は強者なり。 飯田 章人

たら....

妹尾恵太郎

ウェイッ!

石井 脩平

グラグラグラグラグラチュ

原

負けない様に笑って咲く花 白雪のJ・J。河合 泰佑

操業して心底良かったです

船越 裕貴

になりたい

辻村 純平

卒業できてよかった。 ありますように谷

僕らがでっかい病院つくれ

溝部 公威

奇跡、起こそうぜ!!

った。

内田

限です。大切に。中村祐己 悲しいかな、人の時間は有

たね。

高校3年間……満足でし 

ここなんどくなんきょきょ。

井上 将平

ブ加盟店募集中三谷 康二

スマイリーニキータグルー

卒業できてとりあえずよか

なさねば成らぬ、何事も!

自己開放

・訳して、セット

フゥー.....

皆、政経にダマされるな!!

勇吾

・ミー・フリー竹川 哲史

瀬崎 拓人

ゥしちゃいなっ岩佐 ユーがキャンできるならド 分かちあえる。熊谷 直樹 るのは何故? 試験中に音楽が聞こえてく は神経質に **寧為鶏口、無為牛後。** 衣笠丼はダメ、カツ煮はオ ある時は楽観的に、ある時 人は一生孤独だが、孤独は 堀田 一毅

ぶる!

廣田 裕紀

あっとい

り間の6年間でし

本間 太郎

んです。多分…斎藤 悠也

山岡先生はきっといい人な

太田宗樹

ショッカーのジンクスをや

卒業おめでとうございます

大池 哲平

を付けよう。 0-02

広瀬 亮平

への行きすぎに気

えーーーーブリッ

岡本 宗史

平林 哲雄

もう受験なんかしたくないわ

雀鬼、一直線。 雜草魂!!

岡嶋

亮

悔いのない3年間だった 目分のプレーをするだけで 僕はカニじゃないんです。 河村 田中

> のファン 三國、 三

です。川嶋智仁 具、寺田各先生方

血が足りね!!

ゲーセンにさそわれてもつ

てみたい!

市田

淳

いていかない。河原

今度は真冬の北海道に行っ

長い三年間も振り返るとい いろんな意味でいい三年間 ホトトギス 夢は馬王。

を過ごせた。

鳴かぬならオレは放っとく 清本 康裕 小島 健史

負けへんで。 is a will, there 日下部治郎 大学、合格したい。

というまの3年間 つという言葉にダ あ 前川 曉紀 前田 卓也 六年間お世話になりました ドラミを訴えてやるぞ! 東京の「アクア」に髪切り 六年間は楽しかった。 匿名希望 徳田 龍介

大助 6年間は長い様で短いよう な気がする。 上杉 祿昭 に行くぞ! 津久田純平

## 組 何とかなるさ。ぶつかる迄 突っ走れ。 マされるな!! 松田 洋明 明日も勝

万歳!! 秋月 達人

残った物は

は遊びのツケと格

中村陽一

明るくい

こう。村瀬

健太 った。 初代会長 このクラ つり同好 ゲームの技

スは、とてもよか

男はハートやねん。

より西田知史 会はまかせたぞ!!

おつかれさまでした。 まあまあ 陸上競技部

これからもがんばって下さ у 0 浩 啓 一寸先は闇

一に睡眠二に野球三四がな 高井 浩志 中岡 秀憲 拓貴 探し、

6年間長い様で短かった。 6年間大変お世話になりま ッピーDAYS西川 浩平 どうでもいい事ばかりのハ ら間だった。 六年間長いようであっとい の (日日) ゆ 受験何とかなりそうにねえ やりたい事をやれる時にや ればよい。 釉尾 直久

ダメ人間日記、今日もダメ 自分の限界―それは到達不 ノストラダムスのウソつ になりました。八坂 能郎 継続はパワーなり。 心不乱に。

平成12年

洛星で六年間過ごせて本当

to be. 末廣

人生日々これダイエットな

元

あっというまに卒業がやっ

3年E組7番

人見

日下部室哉

き・・・。

太田

NEVER GIVE

川崎 律也

だったなあ。

可能なもの

いい夢見させてもらいまし

To

b e o r

n o t

信じてます。

荒木

保博

宮崎既にして枯渇す。

圭佑

ったりまったり森尾 哲治 由緒正しき伝書螢…あーま山田 良則

この6年間いつもギリギリ

信じる者は救われる。私は

佑希

98も夢のまた夢…

六ヶ年皆勤ならず!!

あともう少しで……。

(2000)

3月16日

天は人の上に人をつくらず 都市の空気は自由にする。 人見 ダメでした。

やりたいことをやろう。 努力する姿が何よりも光っ 実してました。中澤 洛星での六年間はとても充 あっという間の

明日は明日の風が吹く くて五に勉強。森迫 友野

三分の一サロスの間お世話

未来のためにある現在を一

世の中にたえて入試のなか りせば春の心…津田

森羅万象、百鬼夜行。 求め、たたき続けま 奥村 大樹 卓郎

疲れた

芝本井

定典 修平

だったな

「あっ」

また会おり!

岡嶋

難には、

is a way!

い思い出だ。

If there

ur best島津 しょう。 al ways do

この学校に入って良かった を作ってやる。山下 雅喜 成せば成る。 フリーウェアで人気ソフト

は働きかける力なのだとい

という時代は価値観が多様

何かで一番になった者が威

なっていきそうな時代にお

よくいわれるように、今

感じる力というのは、実

永遠に忘れ去られてしまう、

シャッターを切らなければ 静かで、その瞬間瞬間に もすばらしいものばかりで、

そんな日常の風景が実に印

西川

化し、様々な点において急

張っても文句は言われず、

その写真展のタイトルに心 ふらっと美術館を訪れた。 ひかれたのだった。その時 「二度とない風景」という チケットを手に入れて入 先日、柄にもなく一人で

見つめていたのだった。 ように、かみしめるように で一人の老人が立ちふさが だったので意外に思ってい ができていた。平日の夕刻 となく、一心に、食い入る れながらも少しも動じるこ 議そらなまなざしを向けら 後から来る人来る人に不思 に見入っていたのだった。 るかのようにしてその写真 ると、実は最初の写真の前 り口に向からと何人かの列 ○○点もの作品はどれ

より祈念しています。

# B組担任

**うで、書店も出版社も実に** まともな本が売れないそ

なった。 紙を眺めることができなく ければ、まともな本の背表 ク堂ができてやや久しいが、 産した。四条通りにジュン サカメイトもなくなった。 国展開の大型書店に行かな 老舗の中小書店が消え、全 物に旭屋が開店するという。 この三月には京都近鉄の建 前に店舗を閉め、去年はヤ 今年に入って駸々堂が破 白梅町のオーム社は数年

れてその世界を楽しんでい

もわからない私も、我を忘 ていて、写真については何 象的に一枚一枚に収められ

一部でも本代に掛けてね。 携帯電話にかける費用の 老人が何枚目まで進んでい

る気になった。なぜかあの 私はもら一度引き返してみ

一〇〇枚見終わった後、

# C組担任

のことを考えてみてはどう きたら自分の将来を思い描 れていきます。今はとりあ 将来がそれぞれの道へと別 んが、気持ちにゆとりがで ことで精一杯かも知れませ えず目先の目標を達成する これからはいよいよ諸君の 業おめでとうございます。 四十三期生の皆さん、

そんな遊びをするなかで

という誰かの言葉を思い出 だった。果たして彼がいた 見つめる人の心の中にある」 めた空間を作りながらかみ あった。同じように張りつ のは三枚目の写真の前で 倍は長く生きているだろう しながら、妙にうらやまし き合っていた。私は「もの いらのが私の一つの読み 三〇枚くらいではないかと から、という単純な考えで いたが、彼は自分よりも三 るのかが気になったのだっ しめるようにその写真と向 相当に時間がたっては それをじっと

> ます。みなさんの活躍を心 葉に出会ったときにどのよ らかな心を持ち続けていて す。どうか感じやすいやわ ることに支えられて、より 中で考えることを積み重ね 値はどのようにでも変わる の人それぞれの精神のあり うな感じ方ができるかはそ 見、同じ音を聞き、同じ言 豊かになるのだとも思いま のだと思うのです。 によって出会ったものの価 よりに関係していて、それ ご卒業おめでとうござい 感じる力は日常の経験の 激な変化が進んでいます。 しい風景が目につきます。 町にあります。自分が育っ ついて少し考えさせられま 当然なのですが、ぼーっ、 のは小学校でした。六年間、 やはり、一番懐かしかった 残しています。その中でも 経っても殆どが昔の面影を 町ですから、二十年以上 れるものの、片田舎の漁師 多少建物などに変化が見ら た街を散策してみると懐か そらいった変化、多様化に したのですが、このときも 先日久しぶりに実家に帰省 ほど鮮明に思い出がよみが たのですから当然といえば 昼間の時間の大半を過ごし と校庭を眺めていると驚く した。私の実家は田舎の港

|番思い出されるのは放 | 合いは中学生までで終わっ

法度で、これを守らないと のはあまり格好がよいとは 面もあったので、遊びとは 番になれなくても頑張って **うのです。また、たとえ一** ができる場合、これを鼻に 確実にのけ者にされてしま されませんでした。勉強が なことに勉強で一番という 存在が認められる、という いるところを見せれば皆に むしろ尊敬をあつめてしま かけず謙虚でいると、逆に できるのを自慢するのは御 います。面白いことに勉強 いえ必死です。ただ不思議

のルールの縮図だったよう 進学の関係で彼らとのつき 「ルール」はそのまま大人 小学校時代のそんな

> きい人に成長してくれるこ 持ちを失わない、度量の大 周囲を思い遣り、感謝の気 とを願ってやみません。 いて、諸君が人を大切にし、

# D組担任

頃の君たちはひたむきで、 たのだった。中学一年生の りかかえたスタートだった。 のは初めてで、生活という 非常勤の経験はあったもの まれたばかりで、それまで の二月に一人目の子供が生 やって来た。その着任の年 ものに対する不安をたっぷ そこで、君たちに出会っ 六年前、僕はこの学校 専任として教師をやる

皆に尊敬されるのでした。

いという食い入るような視

贈る言

がらの遊びに興じることに と、毎日がそのような繰り たり、裏山で虫を取ったり 型のような、いわゆる昔な の場合、サッカーや野球と には文字通り自然が遊び場 なります。また夏休みなど はビー玉や鬼ごっこの発展 りません。となると、男子 ゲームセンターなど当然あ いったスポーツか、あるい 課後の「遊び」でした。 すぐそばの海で素潜り 強いられることも多かった 実に私の中に残っています。 出してみると、彼らと日々 今思えば、映画「スタンド あった、そんな気がします。 ば大人びた考え方が根底に 情という、どちらかといえ ではあったけれど仁義や人 けれど、その分仲間意識は つき合う中で得たことは確 てしまいましたが、今思い たり、約束のために我慢を ものすどく強かった、子供 いろんな暗黙の了解があっ イミー」のような世界で

的となります。ですから、 が皆の注目を集め、羨望の 我々子供たちの間での最大 ということでした。 諸君がそれぞれの世界で生 身の人間との繋がりが弱く るものと信じています。生 だったのでしょうか。私は ては高校時代はどんな世界 諸君の小学生時代、ひい

> 線で、授業に行く僕を驚か せた。まだ新米教師である 答えようと一生懸命だった。 が教室中にあふれてはちき 僕の大人としての欺瞞など、 れそうだった。僕もそれに 絶対に許さないという意志

を教えた。自分の中で知識 を迎えた。 なった、そして新しい仲間 けれど)、君たちは高校生に 僕は、その頃、子供に字

君たちが卒業するにあ

木先生、ラバディ校長、

対して、やはり僕は、時に と思った。同様に君たちに けれども、それでも、 不自然なことを強要する教 かくにも字だけを教えよう に対する悩みはあったのだ を持ってしまうことの功罪

師であったろうと思う。 高校生としての君たちは、

> だろうか。人は自分の世界 あるのと同様なのではない ど、それはやっぱり僕の子 とき、自分の抱える不安か らも広がりつづける。 はないだろうか。 が広がっていくとき、言い 供が泣き虫であった時期が であったとは言えないけれ 知れぬ不安に襲われるので 君たちの世界は、これか

力をこそ、君たちは僕に教 その不安に耐えて生き抜く ら目をそらさないでほしい。 えてくれたのだから。

E組担任

としては高一高三の二年間 おめでとうございます。 を皆さんと一緒に過ごすこ ら高三までの四年間、 と思っています。 とができ、とてもよかった 私は担当としては中三か 四十三期生の皆さん卒業

の子供も生まれていたのだ 入る頃(その時には二番目 丁度、上の子が幼稚園に ても楽しかったです。 能性を垣間見るようで、 とってはとても嬉しかった 受けとめて、自分の頭で一 持っていたということです。 ですし、君たちの将来の可 てくれたこと、それは私に 生懸命に理解しようと考え するのではなく、言われた 自分というものをしっかり ことをちゃんと自分自身で 人に言われるがままに行動 た理由の一つは、みんなが ただ単に、何も考えずに この学年を持ってよかっ ٤

なくさず、さらに磨いて の君達の良さというものを たって期待することは、 そ

は悪くも見えます。しかし いる部分は、見方によって

を盛り上げる。

コントロールルームから

る音楽が更に会場の雰囲気 場する。静寂な空間に流れ

るとついに緞帳が上がる。 のイザヤの書の朗読が終わ

そして、予言者の予言か

マリアとヨゼフとの出

ングで歌って、

必ずしもいつも真摯な態度

これから大学に進学し、

で切り開いていってくださ

挑戦して、自分の進む道を もいろいろな事にどんどん たいと思っています。君達 力で、さらに頑張っていき ろいろな分野において、全 これから自分の研究などい

にもなっていくなかで、 いくことでしょう。 いろいろな友達とつき合い、

分だけの道を自分自身の力

ろいろな価値観に出会って 学問にも触れ、社会の一員 さを発揮していって欲しい する必要はありません。自 決して他人や先人のまねを いって欲しいと思います。 うものをしっかりと築いて 理解し、自分の価値観とい とをよく聞き、自分の頭で と思います。他人の言うこ その時にこそ、君達の良

こかで出く

会って、お互いに

助け合う日が来ることは間

ができる仲間です。将来ど て深くつき合っていくこと

ぎたかもしれません。しか 思いを持たせてくれる生徒 し、君達は、私にそういう 少し私の期待が膨らみす

見つけていって下さい。 私自身もこの想いを胸に、

くなかったと思え

下さい。

ています。元気で頑張って

なと会うことを楽しみにし

最後に、五十年後にみん

ようにして下さい。 に努力して悔いを残さない

た君達がまた顔を見せてく 頑張って下さい。 れるのを楽しみにしていま して、何年後かに、成長し 「何事もやればできます。」

洛星高校

で共に学んだ四十

に将来を予測することも大 **う例は多くあります。正確** 

の共通項も

を持ったものとし

ていかなければならないし、

化に素早く対応して順応し 切なことであるけれど、変 なっていることでしょう。

に過去の思い出と

門家でも予測をはずすとい

F組担任

というのは具体的に何か為 違いありません。助け合う

失った、新鮮で柔軟性に富 せてくれた感性は、大人の す。高校時代にみんなが見 なければならないと言えま そういう柔軟性を持ち続け

す。本人の努力も重要であ うことさえできなくなって どこかで逆の流れがあった たからであると言えます。 の支えや運も味方してくれ います。しかし、この三年 いたでしょう。本当に卒業 なら、高校を卒業するとい るけれど周りにいる人たち たものだという思いがしま をうまくすり抜けてこられ 我、その他いろいろな問題 間を振り返ると、病気や怪 のは当然のように思われて では、高等学校を卒業する 洛星高校で過ごしたこと 四十三期生、卒業おめで 今の時代 弋り変化は敵しいので、専ることが多くあります。時 別の繋がりができてくるこ 返ると悪 方向は多様で、進んでから かと思います。高校時代に いることでしょう。考えて ともあるでしょう。 つき合いがなくても卒業後、 との方が大きいのではない 精神面で支え合うというこ になることをしてくれると てもずっと先になって振り いたことと違うことになっ も思わぬ展開が待ち受けて ような所 ともあるし、予想できない いら場合もあるでしょうが、

卒業後はそれぞれが進む

で出会って驚くこ

を埋もれさせずに十分に発

があります。持っている力 各分野のプロを越えるもの が持っている能力は今いる

揮して下さい。十年後には、

て来ます。進学後も真面目 人生のおよそのことが見え る若さがあります。君たち

で将来を感ずることのでき

んだものでした。理屈抜き

聖年のタブロ た。そして 帰ってし とキャストがタブ 中にいたスタッフ ると、緞帳が開き、 タプロー

ばらくす て観客が は閉幕し

成功

タブローが行われた。開演 そくを持ってゆっくりと入 が終わるといよいよタブ 徒代表の挨拶があり、それ る人が長い列をなしていた。 大講堂前に百五十人を超え 三十分前の五時三十分には 星大講堂にてクリスマス・ まず、中1合唱隊がろう 午後六時、宗教部長の青 去る十二月二十四日、洛 独唱のボーイソブラノと聖 ドベルやバイオリン、 技で演じる。そして、 場面をキャストが迫真の演 会い、羊飼いへのイエズス 口が加わる。 聖書朗読の抑揚のある語り 奏でられる。さらに、中一 ルートによる美しい音楽が エズス誕生への祝福に至る エズス訪問までの道筋、 誕生のお告げ、三博士のイ 歌隊の神聖な歌声が響き、 ハソ び合い、 があつま ら修道院 た。また、 きれない

の中を中一合唱隊がろらそ で「きよしこの夜」をハミ ていく。そして最後に全員 くの灯の列をなして退場し のBGMが流れる中、暗闇 ーオー・ホーリー・ナイト 最後の幕が閉じると、 感動の内に 今回も舞台上に新しい大道 まり「大聖年」のタブロー り新しく、よりよいタブ 具が見られた。 かい部分 今回は、 イエズス・キリス りあげるために細 「神への信仰を再 で変化している。 11000年、つ

方など聖堂に入り 信者、生徒、先生 三本締めが行われ ローの大成功を喜 すると変化がない われたミサには、 タプローは一見 胴上げや ほどの人 った。 で執り行 九時か -77

ように思える。しかし、よ 月二三日に行われる。 うことが目標となっている。 トを力強く証しする」とい 来年度のタブローは一二



という時はどんなお気 いよいよ生まれそうだ

ほうだな」

「3462gかな。大きい

生まれたときの体重は。

った。まあ字はちがうけ

生徒部長の田中成

から『ひろ』をいれたか

のさらなるご活躍をお祈り とではありますが、先生方 職なさるのは誠に残念なこ 支えてこられた先生がご退

したいと思います。

卓球は別に…ウーン…や

え。好きなことをさせて らせたいとは思わないね

スワ

あげたいねえ」

3月16日

邦洋。ソビエ

せください。 来をお聞か お名前と由 お子さんの

「大変です。夜中なんべん

子育ては大変ですか。

も泣きますね。今日も寝

「おじいちゃんが連れてい

つりはどうですか。

れましたね」

教員らしい名前だと言わ 彦先生にいかにも地理の

ト連邦の『邦』

不足です」

母乳ですか粉ミルクで

ているんでねえ。だから

やると思います」

どうもありがとうござ

くって今から楽しみにし

『洋』です。 に太平洋の

母乳です」

\*

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

御

退

職

德安先

生

御長男誕

生

に生徒総会の全会一致で可

後期予算案は二月二十九日 票の結果、当選した。また、 それぞれ立候補し、信任投

決された。

た。

生まれたのはいつです

「去年の十二月二十六日で

五時頃」

たね。生まれたのは朝の て、それが一番大変だっ

の一つは僕が『浩明』だ

中の一つを選んだ。理由 てもらった六つくらいの などについてお尋ねしまし

ん(御長男)が誕生されま

浩明先生の三人目のお子さ

「三人目だからねえ、無事

みたら男だったというわ てた。そしたら生まれて

け。晴明神社っていう、

先生が洛星を去られること

になりました。長年洛星を

生、同じく理科の橋本真弓

明神父、理科の熊谷春雄先

今年度をもって、田中信

ドパズル

持ちでしたか。

昨年暮れに社会科の徳安

した。生まれたときの様子

雪の降る中を、上の小さ

にいけばいいな、<br />
ぐらい。

らいに親戚に預けにいっ

い子二人を夜中の一時く

ろがあって、そこで出し 名前を決める有名なとこ 歓声が湧き上がった。嬉し

#### 第163号

された。また、高等学校の 日に行われた。 月二十九日と三十日に実施 入学試験は、二月四日と五 学試験は、昨年度と同じ一 今年度の洛星中学校の入 中学の志願者数は他校と

れた。三枚に分かれた合格 発表の掲示板が一枚ずつ出 されるたびに、ドッという 三十一日午後五時から行わ 五二倍だった。 十四人で、競争率は約二・ 八十人ほど多い六百六十五 際の受験者数は、昨年より に増え、千人を超えた。実 の日程の兼ね合いから大幅 **人だった。合格者は二百六** 中学の合格発表は、一月

そうに掲示板を見上げる受一十人、合格者は百六人で、 験生の姿もあった。 がっかりして気を落とす受 験生がみられたが、一方、 高校の受験者数は、百三

日に行われた。



あった。合格発表は二月六 競争率は約一・二五倍で

の竹内優介君が書記長に、

孝仁君が副会長に、HIA

月にHIBの早川真人君が

後期の高校生徒会は、

生徒

会

報

生徒会長に、HIEの石川

## クロスワード パズル

中

[タテのカギ]

実

施試

2・その場の変化に対して 1・髪をすくもの。 適切な処置をとること。

3・スコットランド産のウ ィスキーをこら呼びま 14 郷愁

4・形がネズミに似ている

ことから…

24・洛星新聞局の優秀な局22・百の次。万の前。

13・2・海水浴の必需品? 11・牝牛を英語で。

20・褐色の丈夫な紙で、封 包装紙などに使う。

員。編集長の片腕。○

7・ビッグ・ペンがあると

き貝の殻に入っている。

26・木に穴をあける道具。 〇キミヒロ君 6・略してブタカン 3

18・磯にいる甲虫類で、巻

5・「統」の訓読み「〇〇

9・牛などの舌の肉

のこと。

ところ。

[ヨコのカギ]

8・西明石より一つ東の新 1・洛星の十二月二十四日 といえばこれ。 幹線の駅。

11・月光仮面にでてくる悪10・くちづけ 人の名前。

13・がっかりすること。 落

14・農業の仕事が暇な時期

17・床があって四方に壁が 16・鱚の読み方。 入りのための戸がある あって天井があって出



21・ビッカピカの一年生は 〇〇〇〇〇もピッカビ

25・冬、昔は雪国ではこれ 27・何気なく。はずみで。 がないと歩けなかった。

28·大規模〇〇店舗立地法 然に。(副詞) (一九九八年制定)

19・完全に会得して自分の 身につけること。

ちょっとしたことを突

% · Let's Be Thankful.

23 - 1 0000, +000 Q、 百のQQ、 …

☆この編集後記を読んでい るあなたは、一面から読 記事数も少なく、論説も **らだろう。構成も単純、** だろうか。いずれにせよ、 ない。はっきり言って不 面白みのない新聞だと思 記事はともかく、あまり 全部を見てからあなたは、 初にこれを読んでいるの ついたのか、それとも最 んでいってここにたどり

◇とうとう私も隠居するこ とになった。既に先々号 ていなかった。そんな中 のためにほとんど活動し から別の活動や受験勉強 て、頼もしさと寂しさを を進める四十五期生を見 で、何の問題もなく仕事

集

## 編 後 記

輩とはいえ、実力・キャ

らも立派な新聞を作って 十五期生のこと、これか リア共に私の上を行く四

くれることだろう。だが、

まった。この原因は何だ 本意な新聞になってし うのだ。 発想が貧困になってしま 分のさぼりを棚上げにし を必要としている。 [自 とするので、どうしても ようとしている 秀で独創的で従順な頭脳 になるのだろう。新聞局 未熟な私が一人でやろう いということでもある。 (というより私)は、優 ニューヨークの怪人] 来年は私が局長

聞局を去る者として、こ

十六期以下がいない。新 残念な事に新聞局には四

れだけが不安だ。興味の

ある方はぜひ新聞局の扉

を叩いて欲しい。

[老兵は死なず、ただ消

元々、立場は後

四枚程度に記事を綴って

稿を依頼され、原稿用紙

今回この洛星新聞局の原

え去るのみ」

添削のようでした。文章

会 (匿名不可能) の朱筆

ました。それはまるでス から山ほどの校正が入り みたのですが、編集長Y

を書くって難しいですね。

最後に私が新聞局へ希望

やってくれたが、どうに ろう。局員も客員もよく うことは、発想が足りな も人手が足りない。とい

ΩEN-ゴッイ男のへそを

YNHUFA

上手に治す。

MK―心の清らかなぎり

ぎりの始まり。

ME―平安京のはるか遠

くに長く生える役人。

TT―仏を激しく植えて

耕す男

り性の反語の係助詞。

TM-集団の上に立つ凝

☆プロ野球の季節がやって

多くなったHI生

急に処分せよ。

最近地理部との交流が

寸前のあの大量ゴミを早 すること、局室内の発酵

は優勝だ。ホームラン数

い。ハッキリ言って今年 球団は巨人、それしかな きた。今年の注目すべき

〇本。そして百三十二勝 原四○本マルティネス三 は、松井五十本高橋・清

二敗。(たぶん優勝しない)

[IIINAWHTYK

平成12年 (2000)

の名前も決め てて、女の子 の子っていう ら三人目も女 生まれる前か 実は、ずっと

いや普通にね。向いてる

欲しいですか。

将来どのように育って

いました。

ことをさせてあげられた

ふうに言われ

らいいな、と」

卓球をやらせたいとか。

編集長 問 HIE山崎

HIA松田真太郎 HIF伊藤 仁博 HIB杉本 和也 滕田行男先生 紀之

スタッフ HIID市川